



HTML ベースのメッセージ通知の管理

Cisco Unity Connection は、SMTP ベースのメッセージ通知を HTML テンプレートの形式で電子メールアドレスにメッセージ通知を送信するように設定することができます。Unify Connection のすべての SMTP ベースのテンプレートには、HTML ベースの通知テンプレートが必要です。デバイスの HTML 通知を許可するため、管理者が HTML ベースのテンプレートを選択して適用できます。選択可能なテンプレートは、デフォルトのテンプレートまたは管理者が作成したカスタムテンプレートです。

テンプレート作成の詳細については、*System Administration Guide for Cisco Unity Connection Release 14* を https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/voice_ip_comm/connection/14/administration/guide/b_14cucsag.html より参照してください。

管理者が定義したテンプレートに完全に沿った HTML 通知を受け取るには、ユーザの電子メールクライアントがイメージとアイコンの表示をサポートしている必要があります。詳細については、電子メールサービスプロバイダーのマニュアルを参照してください。

HTML 通知は次の電子メールクライアントでサポートされています。

- Microsoft Outlook 2007
- Microsoft Outlook 2010
- Microsoft Outlook 2013
- IBM Lotus Notes
- Gmail (Web ベースのアクセスのみ)

管理者は、必要に応じて認証または非認証モードを選択します。さらに、Unity Connection Mini Web Inbox を使用してボイスメッセージにアクセスするために、署名済み SSL 証明書がインストールされていることを確認してください。「Cisco Unity Connection Administration、Cisco PCA、および Unity Connection 11.x への IMAP 電子メールクライアントアクセスの保護」セクションを参照してください。

Unity Connection での SSL 設定の詳細については、*System Administration Guide for Cisco Unity Connection Release 14* を https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/voice_ip_comm/connection/14/administration/guide/b_14cucsag.html より参照してください。

- [HTML ベースのメッセージ通知の管理 \(2 ページ\)](#)

HTML ベースのメッセージ通知の管理

Cisco Unity Connection は、SMTP ベースのメッセージ通知を HTML テンプレートの形式で電子メールアドレスにメッセージ通知を送信するように設定することができます。Unify Connection のすべての SMTP ベースのテンプレートには、HTML ベースの通知テンプレートが必要です。デバイスの HTML 通知を許可するため、管理者が HTML ベースのテンプレートを選択して適用できます。選択可能なテンプレートは、デフォルトのテンプレートまたは管理者が作成したカスタム テンプレートです。

テンプレート作成の詳細については、*System Administration Guide for Cisco Unity Connection Release 14* を https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/voice_ip_comm/connection/14/administration/guide/b_14cucsag.html より参照してください。

管理者が定義したテンプレートに完全に沿った HTML 通知を受け取るには、ユーザの電子メールクライアントがイメージとアイコンの表示をサポートしている必要があります。詳細については、電子メールサービスプロバイダーのマニュアルを参照してください。

HTML 通知は次の電子メール クライアントでサポートされています。

- Microsoft Outlook 2007
- Microsoft Outlook 2010
- Microsoft Outlook 2013
- IBM Lotus Notes
- Gmail (Web ベースのアクセスのみ)

管理者は、必要に応じて認証または非認証モードを選択します。さらに、Unity Connection Mini Web Inbox を使用してボイス メッセージにアクセスするために、署名済み SSL 証明書がインストールされていることを確認してください。「Cisco Unity Connection Administration、Cisco PCA、および Unity Connection 11.x への IMAP 電子メールクライアント アクセスの保護」セクションを参照してください。

Unity Connection での SSL 設定の詳細については、*System Administration Guide for Cisco Unity Connection Release 14* を https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/voice_ip_comm/connection/14/administration/guide/b_14cucsag.html より参照してください。

認証モードの設定

認証モードでは、埋め込まれた画像またはアイコンが、SMTP ベースの HTML 通知で、Unity Connection の資格情報を使用して表示されます。クレデンシャルが認証された後に画像が表示されます。

設定されているモードを確認するには、システム管理者にお問い合わせください。

デフォルトでは、認証モードに設定されています。管理者は、Cisco Unity Connection Administration で認証モードの設定を行うことができます。

認証モードの設定

手順の概要

1. Cisco Unity Connection Administration で、[システム設定 (System Settings)] > [全般設定 (General Configuration)] を選択します。
2. [全般設定の編集 (Edit General Configuration)] ページで、[HTML 通知用グラフィックの認証 (Authenticate Graphics for HTML Notification)] オプションを選択し、認証モードをオンにします。
3. [保存 (Save)] をクリックします。

手順の詳細

ステップ 1 Cisco Unity Connection Administration で、[システム設定 (System Settings)] > [全般設定 (General Configuration)] を選択します。

ステップ 2 [全般設定の編集 (Edit General Configuration)] ページで、[HTML 通知用グラフィックの認証 (Authenticate Graphics for HTML Notification)] オプションを選択し、認証モードをオンにします。

ステップ 3 [保存 (Save)] をクリックします。

- 最初のインスタンスで入力を求められたときに、ユーザが[キャンセル]ボタンをクリックし、Unity Connection のクレデンシャルを入力しなかった場合、電子メール通知にはイメージが表示されなくなります。Unity Connection のクレデンシャルを入力し、画像を表示するには、Outlook を再起動する必要があります。
- 誤ったパスワードを 3 回入力すると、Unity Connection は二度とプロンプトを表示しなくなるため、Outlook を再起動する必要があります。

非認証モードの設定

非認証モードは、ユーザにクレデンシャルの入力を求めず、独自の電子メール通知に埋め込まれたイメージやアイコンは、認証なしで表示されます。設定されているモードをシステム管理者に確認してください。

HTML メッセージ通知内のイメージを表示させる Microsoft Outlook の設定

認証モードでは、HTML ベースのテンプレートですべてのカスタム グラフィックや管理用交換可能イメージを表示するために、ご使用の Outlook クライアントに必要なホットフィックスやレジストリ エントリがすべてそろっていることを確認する必要があります。

非認証モードが設定されている場合、Outlook クライアントは、ホットフィックスやレジストリ エントリを必要としません。



注意 管理者によって選択されたモード（認証モードまたは非認証モード）に関係なくユーザのワークステーションに SSL 証明書がインストールされている必要があります。

Internet Explorer バージョン 8 を使用している場合は、「Unity Connection Mini Web Inbox 用の Internet Explorer 8 の設定」セクションの設定を参照してください。



(注) セキュリティの関係で必要なパッチのインストールやレジストリエントリの更新が許可されていない場合、イメージ、MWI ステータス、メッセージステータスを含まないテンプレートを作成できます。

表 1:

Microsoft Outlook のバージョン	Microsoft Outlook 2007	Microsoft Outlook 2010
Windows XP SP3、Windows 7 (32 および 64 ビット)、Windows Vista (32 ビットおよび 64 ビット)		<ul style="list-style-type: none">• Outlook 2010 修正プログラム パッケージをインストールします。詳細については、http://support.microsoft.com/kb/2459116 を参照してください。• AllowImageProxyAuth のレジストリ エントリ、value=1。

Microsoft Outlook のバージョン	Microsoft Outlook 2007	Microsoft Outlook 2010
	<ul style="list-style-type: none"> • Outlook 2007 <ul style="list-style-type: none"> • AllowImageProxyAuth のレジストリ エントリ、value=1。 • 2007 Office suite SP2 をインストールします。2007 Office suite SP2 をインストールするには、 http://support.microsoft.com/kb/953195 を参照してください。次に、Outlook 2007 修正プログラム パッケージをインストールします。ホットフィックスをインストールするには、 http://support.microsoft.com/kb/252093 を参照してください。または • 2007 Office suite SP3 をインストールします。2007 Office suite SP3 をインストールするには、 http://support.microsoft.com/kb/252086 を参照してください。 • Outlook 2007 SP2 <ul style="list-style-type: none"> • Outlook 2007 修正プログラム パッケージをインストールします。ホットフィックスをインストールするには、 http://support.microsoft.com/kb/252093 を参照してください。 • AllowImageProxyAuth のレジストリ エントリ、value=1。 	

Microsoft Outlook のバージョン	Microsoft Outlook 2007	Microsoft Outlook 2010
	<ul style="list-style-type: none"> • Outlook 2007 SP3 • AllowImageProxyAuth のレジストリ エントリ、value=1。 	

Microsoft Outlook のレジストリ エントリの作成

HKEY_CURRENT_USER\Software\Microsoft\Office\12.0\Common

1. Microsoft Outlook 2010 の場合、次のパスを参照します。

HKEY_CURRENT_USER\Software\Microsoft\Office\14.0\Common

1. 「AllowImageProxyAuth = 1」を新しい DWORD の値として追加します。

手順の概要

1. Windows の [スタート (Start)] > [ファイル名を指定して実行 (Run)] に移動します。「regedit」と入力し、Enter キーを押します。
2. Microsoft Outlook 2007 の場合、次のパスを参照します。

手順の詳細

ステップ 1 Windows の [スタート (Start)] > [ファイル名を指定して実行 (Run)] に移動します。「regedit」と入力し、Enter キーを押します。

ステップ 2 Microsoft Outlook 2007 の場合、次のパスを参照します。

自動イメージダウンロードのための Microsoft Outlook の設定

必要な修正プログラムおよびレジストリ エントリを使用して Microsoft Outlook を更新した後でも、テンプレートで指定されている場合は、画像を右クリックして [表示] を選択する必要があります。また、メッセージウィンドウの上に表示されるプロンプトを右クリックしてイメージを表示することもできます。

セッションのたびにこれらの手順を実行しなくとも画像が自動的にダウンロードされるようにするには、Outlook 電子メール クライアントの [ツール] > [セキュリティ センター] > [自動ダウンロード] セクションで必要なオプションを選択する必要があります。

添付ファイルとしてボイスメッセージを送信するためのUnityConnection の設定

Unity Connection 10.0(1) リリース以降、管理者は、ユーザ宛ての HTML 通知の添付ファイルとしてボイスメッセージを送信するように Connection を設定することができます。HTML 通知電子メールから Connection Mini Web Inbox にアクセスするためのリンクに加えて、ユーザは、.wav 形式のボイスメッセージ添付ファイルにアクセスし、PC またはモバイルでプレーヤーを使用して再生することができます。Unity Connection 10.0(1) バージョンよりも前では、エンドユーザは HTML 通知内の Unity Connection Mini Web Inbox にアクセスするリンクのみを受信し、必ず Mini Web Inbox を使用してボイスメッセージを聞いていました。



(注) 転送されたメッセージの場合、添付ファイルが最新のボイスメッセージに対してのみ送信されます。

ユーザが、携帯電話を使用してボイスメッセージの添付ファイルにアクセスする場合、以下のモバイルクライアントが

サポートされます。

- サポートされるバージョンの iPhone 4 および 4s
- Android のサポート対象のバージョン



(注) 保護対象でプライベートのメッセージを添付ファイルとして送信することはできません。

デフォルトでは、添付ファイルとしてボイスメッセージを送信しないように設定されています。その

管理者は、Cisco Unity Connection の管理を使用してボイスメッセージを添付ファイルとして送信するように設定できます。

添付ファイルとしてボイスメッセージを送信するための Unity Connection の設定

[保存 (Save)] をクリックします。

手順の概要

1. Cisco Unity Connection の管理で、[詳細設定] > [メッセージング] を選択します。
2. [メッセージングの設定 (Messaging Configuration)] ページで、[HTML 通知へのボイスメールの添付を許可する (Allow voice mail as attachments to HTML notifications)] オプションを選択して、添付ファイルとしてボイスメッセージを送信します。

手順の詳細

ステップ 1 Cisco Unity Connection の管理で、[詳細設定]>[メッセージング] を選択します。

ステップ 2 [メッセージングの設定 (Messaging Configuration)] ページで、[HTML 通知へのボイスメールの添付を許可する (Allow voice mail as attachments to HTML notifications)] オプションを選択して、添付ファイルとしてボイス メッセージを送信します。

HTML 通知で添付ファイルとして送信されるボイス メッセージのサイズの設定

管理者は、HTML 通知で添付ファイルとして送信されるボイス メッセージのサイズを設定できます。ユーザは、.wav 形式でボイス メッセージの添付ファイルにアクセスし、PC または携帯電話の任意のプレーヤーを使用して再生できます。

デフォルトでは、最大 2048KB の添付ファイルとしてボイス メッセージを送信でき、最大 12288 KB サイズまで許可されるように設定されています。管理者は、Cisco Unity Connection Administration を使用してボイス メッセージのサイズを設定できます。

添付ファイルとして送信されるボイス メッセージのサイズの設定

ステップ 1 Cisco Unity Connection の管理で、[詳細設定]>[メッセージング] を選択します。

ステップ 2 [メッセージングの設定 (Messaging Configuration)] ページで、[HTML 通知に添付するボイスメールの最大サイズ(KB) (Max size of voice mail as attachment to HTML notifications (KB))] にボイス メッセージのサイズを入力します。

ステップ 3 [保存 (Save)] をクリックします。変更を有効にするために Connection Notifier サービスを再起動してください。

Mini Web Inbox 用の Unity Connection の設定

IBM Lotus Notes 用の Unity Connection Mini Web Inbox の設定

Unity Connection Mini Inbox は、IBM Lotus Notes でデフォルトでサポートされるブラウザをサポートしません。ユーザが自分の IBM Lotus Notes 電子メール クライアントでメッセージを受信し、通知内のリンクをクリックして Connection Mini Inbox を開くときには、Connection Mini Web Inbox がデフォルトのオペレーティング システムのブラウザで開かれる必要があります。

Lotus Notes 電子メール クライアントのオペレーティング システム デフォルト ブラウザとして Web ブラウザを設定

- ステップ 1** Lotus Notes クライアントで、[ファイル (File)] > [設定 (Preferences)] > [Web ブラウザ (Web Browser)] と選択します。
- ステップ 2** [このオペレーティング システムのデフォルトとして設定しているブラウザを使用する] オプションを選択します。
- ステップ 3** [適用 (Apply)] をクリックし、[OK] をクリックします。
-

Unity Connection Mini Web Inbox 用の Internet Explorer 8 の設定

- ステップ 1** ブラウザ ウィンドウで [ツール (Tools)] > [イントラネット オプション (Intranet Options)] と移動し、[セキュリティ (Security)] タブを選択します。
- ステップ 2** [ローカル イントラネット] オプションを選択し、[サイト] をクリックします。
- ステップ 3** すべてのチェックボックスがオフにして、[Ok] をクリックします。
- ステップ 4** [信頼済みサイト (Trusted sites)] オプションを選択し、[サイト (Sites)] をクリックします。
- ステップ 5** 接続に使用する Web サイト (たとえば、<https://ucbu-cisco-vmxyz.cisco.com>) を追加します。
- ステップ 6** [閉じる (Close)] をクリックし、[OK] をクリックします。
-

Unity Connection Mini Web Inbox 用の Windows Vista および Windows 7 (32 ビットおよび 64 ビット) の設定

手順の概要

1. [スタート (Start)] > [コントロール パネル (Control Panel)] > [Flash Player] と選択します。
2. Flash Player 設定マネージャーのウィンドウで、[カメラとマイク] タブを選択します。
3. [サイトごとのカメラとマイクの設定 (Camera and Microphone Settings by Site)] をクリックします。
4. [次の場合に選択したサイトでカメラまたはマイクを使用] ウィンドウで、[カメラまたはマイクをサイトで使用する場合に確認] オプションを選択します。
5. 次に、[Add] をクリックします。
6. Unity Connection に使用する Web サイト (たとえば、<https://ucbu-cisco-vmxyz.cisco.com>) を追加します。
7. [許可 (Allow)] をクリックし、[Close (閉じる)] をクリックします。

手順の詳細

- ステップ 1** [スタート (Start)] > [コントロール パネル (Control Panel)] > [Flash Player] と選択します。

- ステップ2 Flash Player設定マネージャーのウィンドウで、[カメラとマイク] タブを選択します。
- ステップ3 [サイトごとのカメラとマイクの設定 (Camera and Microphone Settings by Site)] をクリックします。
- ステップ4 [次の場合に選択したサイトでカメラまたはマイクを使用] ウィンドウで、[カメラまたはマイクをサイトで使用する場合に確認] オプションを選択します。
- ステップ5 次に、[Add] をクリックします。
- ステップ6 Unity Connection に使用する Web サイト (たとえば、<https://ucbu-cisco-vmxyz.cisco.com>) を追加します。
- ステップ7 [許可 (Allow)] をクリックし、[Close (閉じる)] をクリックします。

HTML メッセージ通知内のイメージを表示させる Gmail の設定

HTML 通知デバイスとして Gmail を設定してあり、すべてのカスタムグラフィックスまたは画像を通知電子メールに表示するには、管理者として Gmail アカウントにログインしていることを確認してください。

Gmail admin アカウントにログインした後、イメージ URL プロキシのホワイトリスト設定を構成する必要があります。同じ手順を次に示します。

- Google 管理者アカウントにログインします。
- [アプリ] > [Google アプリ] > [Gmail] > [詳細設定] に移動します。
- [詳細設定] では、[組織] に移動します。
- ドメインを選択します。
- 画像 URL プロキシホワイトリストのセクションに移動します。
- 画像 URL プロキシホワイトリストのパターンを入力します (一致する URL は画像プロキシ保護をバイパスします)。
- [保存 (Save)] をクリックします。

